

不妊、晩婚、LGBTQ……

「子供を持ちたくても難しい」という人たちへの救いの手。
だが、リスクは？ 資金は？ そして、生まれてくる子の親は誰——？

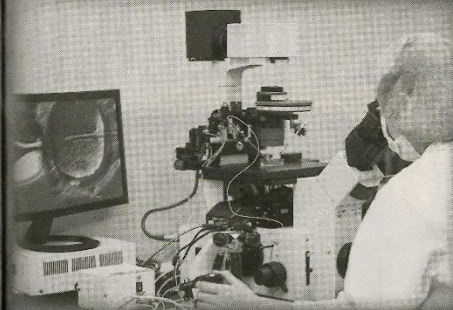
新時代
われらの代
No.896

卵子提供 精子バンク

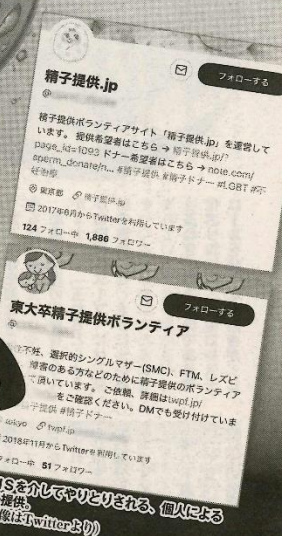
生殖ビジネス希望



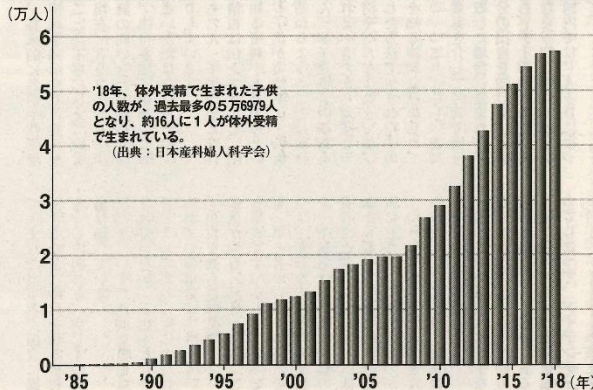
ネスは か禁忌か



35才を過ぎて年齢が上がるほど、流産などのリスクが高まるといわれている。だが、いまや年齢は、子供を持つことを諦める理由にはならない。結婚をしなくても、パートナーが異性でなくても、わが子をこの腕に抱くことは不可能ではなくなった。生物としての限界を超えた生殖医療の発展は、人類にどんな光と闇をもたらすのか——



体外受精で生まれる子は年々増えている



新時代

「1回の採取で複数の卵子を採取するため、提供時はその月の月経が始まると、毎日筋肉注射を打って卵巣を刺激します。腕やお尻から注射することで、つくられる成熟卵子の

数を増やすのです。その後、超音波検査で2、3日おきに卵胞の大きさを測定し、成熟卵子が10個くらいあることが予測できてから静脈麻酔をかけ、腹から針を刺します」(中塚さん)

「親子の権利」はまだに不完全

OD-NETでは、無償で卵子の提供者となる人を募り、国内の不妊専門クリニックで提供卵子による体外受精の実施を支援している。

「私たちは、生まれた子どもの『出自を知る権利』が最も大切なと考えています。自分が卵子提供で生まれた子供だということは、もちろん将来その子が望めば、ドナーがどんな人か知ることができると、ドナー登録をする

「親の権利」はまだに不完全。OD-NETでは、無償で卵子の提供者となる人を募り、国内の不妊専門クリニックで提供卵子による体外受精の実施を支援している。

「私たちは、生まれた子どもの『出自を知る権利』が最も大切なと考えています。自分が卵子提供で生まれた子供だということは、もちろん将来その子が望めば、ドナーがどんな人か知ることができると、ドナー登録をする

「親の権利」はまだに不完全。OD-NETでは、無償で卵子の提供者となる人を募り、国内の不妊専門クリニックで提供卵子による体外受精の実施を支援している。

「私たちは、生まれた子どもの『出自を知る権利』が最も大切なと考えています。自分が卵子提供で生まれた子供だということは、もちろん将来その子が望めば、ドナーがどんな人か知ることができると、ドナー登録をする

「親の権利」はまだに不完全。OD-NETでは、無償で卵子の提供者となる人を募り、国内の不妊専門クリニックで提供卵子による体外受精の実施を支援している。

「私たちは、生まれた子どもの『出自を知る権利』が最も大切なと考えています。自分が卵子提供で生まれた子供だということは、もちろん将来その子が望めば、ドナーがどんな人か知ることができると、ドナー登録をする

「親の権利」はまだに不完全。OD-NETでは、無償で卵子の提供者となる人を募り、国内の不妊専門クリニックで提供卵子による体外受精の実施を支援している。

「私たちは、生まれた子どもの『出自を知る権利』が最も大切なと考えています。自分が卵子提供で生まれた子供だということは、もちろん将来その子が望めば、ドナーがどんな人か知ることができると、ドナー登録をする

「親の権利」はまだに不完全。OD-NETでは、無償で卵子の提供者となる人を募り、国内の不妊専門クリニックで提供卵子による体外受精の実施を支援している。

「私たちは、生まれた子どもの『出自を知る権利』が最も大切なと考えています。自分が卵子提供で生まれた子供だということは、もちろん将来その子が望めば、ドナーがどんな人か知ることができると、ドナー登録をする

提供卵子・精子で子供を持てる

第三者からの卵子提供



「いまは、性風俗の対価がデフレ化しているといわれています。お金に困った女性が性風俗の代わりに手取り早く収入を得る手立てとして、卵子提供を選ぶことができています。性を売ることには抵抗感があるという人が少なく、売っているのにも抵抗がなくなっているのかもしれない。」

「卵子提供とは、第三者の女性から提供を受けた卵子で夫の精子と体外受精によって受精卵をつくり、それを妻の子宮に移植する方法だ。一方、日本で初めての精子提供による非配偶者間人工授精以下、AIDは1948年に慶応義塾大学病院で行われ、第一号となった。」

「卵子提供とは、第三者の女性から提供を受けた卵子で夫の精子と体外受精によって受精卵をつくり、それを妻の子宮に移植する方法だ。一方、日本で初めての精子提供による非配偶者間人工授精以下、AIDは1948年に慶応義塾大学病院で行われ、第一号となった。」

「将来的に切除の可能性も考えて夫婦話し合い、すぐに不妊治療を始めた。でも、専門のクリニックで4回、体外受精に挑戦してもうまくいかなかった。当院での治療は今日で終わります。養子縁組か卵子提供をおすすめします。」(なかさん・以下同)

「卵子提供とは、第三者の女性から提供を受けた卵子で夫の精子と体外受精によって受精卵をつくり、それを妻の子宮に移植する方法だ。一方、日本で初めての精子提供による非配偶者間人工授精以下、AIDは1948年に慶応義塾大学病院で行われ、第一号となった。」

「卵子提供とは、第三者の女性から提供を受けた卵子で夫の精子と体外受精によって受精卵をつくり、それを妻の子宮に移植する方法だ。一方、日本で初めての精子提供による非配偶者間人工授精以下、AIDは1948年に慶応義塾大学病院で行われ、第一号となった。」

「卵子提供とは、第三者の女性から提供を受けた卵子で夫の精子と体外受精によって受精卵をつくり、それを妻の子宮に移植する方法だ。一方、日本で初めての精子提供による非配偶者間人工授精以下、AIDは1948年に慶応義塾大学病院で行われ、第一号となった。」

「卵子提供とは、第三者の女性から提供を受けた卵子で夫の精子と体外受精によって受精卵をつくり、それを妻の子宮に移植する方法だ。一方、日本で初めての精子提供による非配偶者間人工授精以下、AIDは1948年に慶応義塾大学病院で行われ、第一号となった。」

※FIM:Female to Maleとも。女性の体と男性の心を持って生まれた人が、心身の性別を男性に一致させること。

女性7日 48



あるレスビアンのカップルは、インターネット上で知り合った男性から精子提供を受けて子供を授かった。

「勝ち組」を生むために 遺伝子を選ぶ中国人

もう一つ、生殖シネスにおける問題は「遺伝子の取捨選択」だ。
一部のアフせん業者では、卵子の提供者となる女性には、事前に詳細な情報の提供を求め、年齢、身長、体重、血

匿名で相手の素性をわからないことも多く、HIVやB型肝炎、梅毒などの感染症の恐れもある。悪質になると「タイミング法」など執拗にレスビアンのカップルに執拗に性交を迫るなどのケースもあるという。

なかには、仕事に人生をさげたり、恋愛対象が男性だったり、さまざまな事情で、女性と結婚はできないが、自分の生きた証を残したい、と考えてボランティアとして行う誠実な男性もいるが、見分けるのは困難だ。

液型、人種のルーツはもとより、まぶたは一重か二重か、最終学歴はどこか、身内のがんなどの病歴、髪の色や太さまで記入させられることもある。SNSでは「東大卒」と目

人工授精にかかわる「親子の権利」 今後はどう変わる?

1948年	第三者の精子を使った人工授精が国内で始まる
'98年	長野県の医師が妻の妹の卵子を使った体外受精の実施を公表
2000年	旧厚生省の専門委員会が、法整備などを条件に提供精子、卵子を使った生殖補助医療を容認する報告書を提出
'03年	厚生労働省の生殖補助医療部会が実施基準を定めた報告書をまとめるが、法制化は進まず
'16年	自民党の部会が、卵子提供では産んだ女性を母とし、精子提供では夫を父とする法案をまとめる
'21年	「生殖医療法特例法」が施行され、出産した女性が法律上の母親に
'22年	子供の「出自を知る権利」が法律で保障されるか?

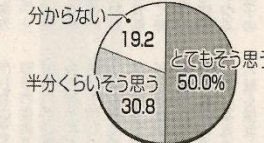
前に、将来的に名前や住所などの情報を開示する可能性があることを丁寧に伝えていいます。現在、392人からDNA登録の問い合わせがあり、出を出を知る権利について同意したくない場合は、お断りしています。
もちろん、子供が望まなければ情報は伝えませんし、出自を知る権利があるからといって、子供が突然DNAのものを訪ねるようなことはありませぬ。卵子提供者の権利も守られるべきだからです。
台湾やベルギーなどでは、こうした方法で生まれた子供の出自を知る権利は認められていない。つまり、もし、あつせん業者を介して台湾で卵子を授けられた場合、生まれた子供が自分の出自を知りたいと思ってもDNAの情報の登録自体がなく、知る手立てがない。日本国内では、AIDによって

て生まれた当事者が国会に提言するなど、出自を知る権利を守る方向へと、少しずつ世論は動いている。

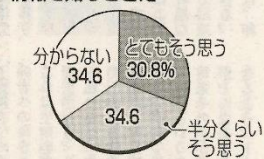
子供の「出自を知る権利」はまだ議論中

親への意識調査の結果

子どもは卵子提供によって生まれたことを知る権利がある



子どもにとって最も利益になるのは、卵子提供者を特定する情報を知ることだ



8割以上が「出自を知る権利を認めるべき」と考えている(上図)一方、ドナーを特定することが本当にその子の幸せになるかどうかについては疑問を抱く人も多い(下図)。

「1人目の子には、2才になったときから、絵本などを通じて、彼らが卵子提供者で生まれたことを伝えていきます。ママには赤ちゃんの卵がなかったから、あなたの卵がなかったから、あなたたち2人卵から生まれたんですよ」と話していますが、本人はまだあまり興味がありません(笑)

子供も提供によって2人の子供をもつたなかさんは、まだ幼い息子たちの出自について、すでに明かす準備をしているという。

「1人目の子には、2才になったときから、絵本などを通じて、彼らが卵子提供者で生まれたことを伝えていきます。ママには赤ちゃんの卵がなかったから、あなたの卵がなかったから、あなたたち2人卵から生まれたんですよ」と話していますが、本人はまだあまり興味がありません(笑)

子供も提供によって2人の子供をもつたなかさんは、まだ幼い息子たちの出自について、すでに明かす準備をしているという。

「1人目の子には、2才になったときから、絵本などを通じて、彼らが卵子提供者で生まれたことを伝えていきます。ママには赤ちゃんの卵がなかったから、あなたの卵がなかったから、あなたたち2人卵から生まれたんですよ」と話していますが、本人はまだあまり興味がありません(笑)

「12年、精子バンクを利用して生まれた子の父親だと認められなかったトランス男性が裁判を起した例があります。性別適合手術を受けて、子を生んだ女性と法的な夫婦だったにもかかわらず、遺伝的なつながりがなかったことを理由に、父だと認められませんでした(中塚さん、以下同)」。この裁判について、中塚さんはある調査を行った。100人以上の調査対象者は「結婚したトランス男性がAIDで子供を持つこと」について、76%が肯定し、さらに80%の人が「生まれた子供を産出した」と回答した。

一方で、今年の12月に「生殖医療法特例法」が施行されることにより、母親の権利は守られることになった。自分以外の卵子で出産した場合、卵子の提供者ではなく、出産した女性を法的な母とすることが確定したのだ。

では、父親の方はどうか。「12年、精子バンクを利用して生まれた子の父親だと認められなかったトランス男性が裁判を起した例があります。性別適合手術を受けて、子を生んだ女性と法的な夫婦だったにもかかわらず、遺伝的なつながりがなかったことを理由に、父だと認められませんでした(中塚さん、以下同)」。この裁判について、中塚さんはある調査を行った。100人以上の調査対象者は「結婚したトランス男性がAIDで子供を持つこと」について、76%が肯定し、さらに80%の人が「生まれた子供を産出した」と回答した。



「ずとこれからも」
卵子提供を受けて2児の母となった早坂バジルさんによる絵本「ずとこれからも」(babycom)は、卵子提供で生まれた子供に出自を告げることができる言葉が盛り込まれている。

「一流大学卒の高いIQに優れた運動能力、二重のまぶたで鼻は高く高身長、いっそのことプロで青い目」など、親の好みの受精卵を「デザイン」することができ、日比野さんは、「完全なデザイナー・ベビーをつくる」とは難しいはず」と話す。

卵子提供は国内では基本的には認められていないうえ、そもそも日本人のドナーが少なく、細かく条件を指定して選ぶことができる。

「そもそも、優秀な遺伝子を選んだところで、実際に子供がその特徴を持って生まれるかは、神の領域で、操作で

「見て、あなたの赤ちゃんよ!」
前出のなかさんは、44才で卵子提供を受けることを決断してから、わずか4か月で第一子を授かった。だが、妊娠を心からは喜べなかった。「当時、同様に不妊治療を受けていた同い年の親友が、私から遅れること2か月後に、自然妊娠したんです。自分だけが自分だって授かっているのに、どうして私だけ、自分の

た」(なかさん・以下同)

なかさんは、涙ながらに「そんな黒い気持ちも、わが子が生まれた瞬間に吹き飛んだ」と話す。

分婉台の上にいるなかさんに、助産師が「見て、あなたの赤ちゃんよ!」と声を掛け

たという。

「こんなにかわいい子が生まれたのに、どうしてあんなに

どうでもいいこ

だ、と非難する人がたくさん

とですつと悩ん

いますから。でも、実際に身

でいたんだろ

近なママ友同士では、不妊治

う。と思いまし

療をした人もいるので、当た

た。卵子提供で

り前にわかつてもらえたので

子供を産んだ人

す。インターネットに掲載され

はみんな悩ま

ていたコラムを読んだママ友

すが、みんな

から、本当に卵子提供なの?

子供が生まれ

「当たり前」なのだろう。

た瞬間にどう

生殖ビジネスの技術は、人

もよくなった

類の希望であることは間違

って言うんで

ない。だが、日本では特に

よ(笑)」

「親子は血のつながりがあ

現在、卵子提

て当たり前」という価値観が

供で子供を持

根強い。たとえ幼い頃から

た人たちの自

自を知っていても、親と衝突

グループ「アン

したときに「どうせ血がつな



幸せになれるかどうかの分かれ道は、成長してから訪れる。(写真はイメージ)

がかわいそう。親のエゴ

だ、と非難する人がたくさん

いますから。でも、実際に身

近なママ友同士では、不妊治

療をした人もいるので、当た

り前にわかつてもらえたので

す。インターネットに掲載され

ていたコラムを読んだママ友

21.12.2

52

女性力